

「社会的な見方や考え方と思考力、判断力、表現力等」イメージ（たたき台）

平成28年4月27日
教育課程部会社会・地理歴史・公民
ワーキンググループ 資料7

※「社会的な見方や考え方」は、小・中・高等学校の各「見方や考え方」を総称する呼称である。

思考力、判断力、表現力等

社会的な見方や考え方をういて、社会の在り方や社会的事象(等)の意味や意義、特色や相互の関連を考察する力(①)
社会的な見方や考え方をういて、社会に見られる課題を把握して、それらの解決に向けて構想する力(②)
考察したことや構想したことを説明する力、議論する力(③④)

【高等学校】

【中学校】

【小学校】
第3～6学年

【小学校】
第1～2学年

幼児教育

① 考察する力

・社会的事象等の意味や意義、特色や相互の関連について、概念等を多角的に活用して考察できる

② 構想する力

・社会に見られる複雑な課題を把握して、基礎に構想できる

① 考察する力

・社会的な事象の意味や意義、特色や相互の関連を多角的に考察できる

② 構想する力

・社会に見られる課題を把握して、向数や踏襲の意図を多角的に考察できる

① 考察する力

・社会的事象の意味、特色や相互の関連を多角的に考察できる

② 構想する力

・社会に見られる課題を把握して、向数や踏襲の意図を多角的に考察できる

比較する、分類する、関連付けるなどの思考

身近な物や遊具に興味を持って関わり、考えたり、試したりして工夫して遊ぶ

生活に関係の深い情報や施設などに興味や関心を持つ

生活科

思考力、表現力の基礎の育成

伝える、相互交流する、振り返るなどの表現

感じたこと、考えたことなどを音や動きなどで表現したり、自由にかいたり、つくったりなどする

したり、見たり、聞いたり、感じたり、考えたりなどしたことを自分なりに言葉で表現する

社会的な見方や考え方 (追究の視点や方法)

地理歴史科

社会的事象等の地理的な見方や考え方
位置や空間的な広がりとの関わりに着目して社会的事象を見出し
地域等の枠組みの中で、環境条件や他地域との結び付き、人間の営みなどと関連付けて

公民科

人間と社会の在り方を捉える見方や考え方
人間と社会の在り方を捉える概念的枠組みに着目して課題を見出し
それらの課題の解決に向けて選択・判断の基準となる考え方などを関連付けて

地理歴史科

社会的事象等の歴史的な見方や考え方
推移や変化などに着目して社会的事象を見出し
比較して相違や共通性を明確にして原因と結果を関連付けて

社会科

公民的分野

現代社会を捉える見方や考え方
現代社会を捉える概念的枠組みに着目して課題を見出し
それらの課題の解決に向けて多様な概念を関連付けて

地理的分野

社会的事象の地理的な見方や考え方
位置や空間的な広がりとの関わりに着目して社会的事象を見出し
地域等の枠組みの中で、環境条件や他地域との結び付き、人間の営みなどと関連付けて

歴史的分野

社会的事象の歴史的な見方や考え方
推移や変化などに着目して社会的事象を見出し
比較して相違や共通性を明確にして原因と結果を関連付けて

小学校

社会的事象の見方や考え方

- ・位置や空間的な広がり
- ・時期や時間の経過
- ・事象や人々の相互関係に着目して社会的事象を見出し
- ・事象を比較・分類したり総合したりして(特色)
- ・国民(人々の)生活と関連付けて(意味)

③ 説明する力

・適切な資料・内容や方法を選び、社会的な事象について自分の考えを効果的に説明できる

・意図が明確になるよう内容構成を考え、社会的な事象について自分の考えを論理的に説明できる

・根拠や理由を明確にして、社会的な事象について自分の考えを論理的に説明できる

④ 議論する力

・合意形成を視野に入れながら、社会的事象について構想したことを、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論できる

・他者の主張を踏まえたり取り入れたりして、社会的事象について自分の考えを再構成しながら議論できる

社会との関わりを意識した課題解決的な学習の充実